

# せと・しごと塾総括

(平成29年度 第10期)

せと・しごと塾  
塾長 小坂 英雄

<目次>

1. サマリー
2. せと・しごと塾の目標
3. カリキュラム
4. 役割分担
5. 個別相談について
6. 10期生の現在
7. 10期生の受講後の感想（卒塾時アンケートより）
8. 課題（平成30年度、第11期に向けて）
9. せと・しごと塾 10周年記念イベント
10. 最後に



(第10期卒塾式の風景)

## 1. サマリー

せと・しごと塾の概要をご紹介します。

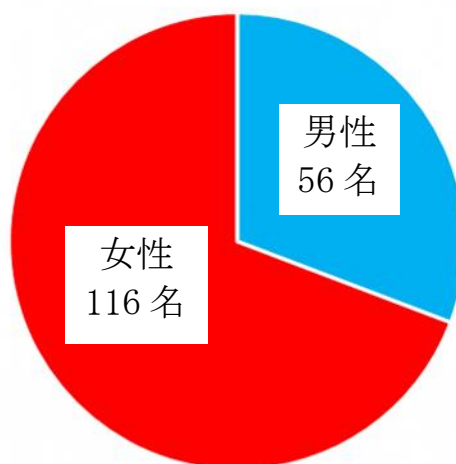
下図の通り、女性比率が7割で、開業割合は52.2%です。

第10期は、男性6名、女性12名、合計18名が卒塾しました。

開業割合は、10年間で182名の卒塾生のうち、95名が開業しています。

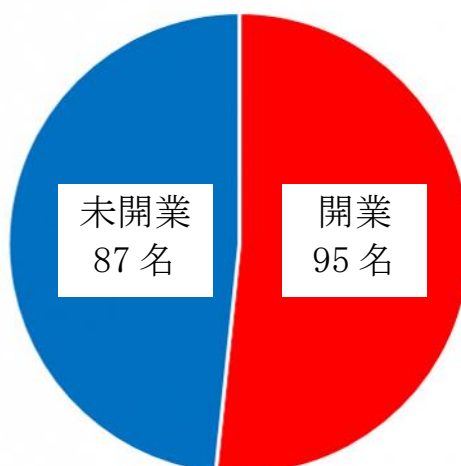
雇用効果としては、127名の働く場所が生まれています。

### 男女比



男性 31% 女性 69%

### 開業割合



開業率 52.2%

## 2. せと・しごと塾の目標

せと・しごと塾は、平成 20 年度の開講以来 10 年間、次のような理念のもと、運営されています。

地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業を目指す市民のみなさんに、地域ビジネスを創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供することで、就業の1つである起業が創出される環境づくりを図り、地域経済の発展につなげること

- ① 「地域のニーズや課題をビジネスとして」・・・地元の問題を探し、解決方法を考える
- ② 「継続的に取り組む」・・・持続するための思い、継続させる力を養成する
- ③ 「知識等を学べる機会を提供」・・・カリキュラム+個別相談で、その機会を提供する
- ④ 「起業が創出される環境づくり」・・・課題に対して前向きな行動を生む風土にする

起業支援にも様々な形があるかと思います。塾においては、起業を志す一人ひとりが主体的に課題を発見し、その解決に向けて行動し、その結果地域貢献にもつながるという理想を追い求めています。第9期も引き続き上記の理念を実現するために起業家の「自立」「挑戦」「(地域・周囲への)貢献」を強く意識して、塾の運営をしてきました。このような意識を持ってくれる起業家を多く輩出すれば、活気のある街が形成されると考えます。

### ◆せと・しごと塾の3つの理念

自立

- ・安易に他者依存しない
- ・自ら積極的に考え、行動する
- ・課題解決を主体的に考える

挑戦

- ・新しい挑戦をする
- ・苦手なことに敢えて取り組む
- ・与えられた環境の中でベストを尽くす

貢献

- ・周囲への貢献、社会への貢献
- ・他の塾生への貢献
- ・お客様への貢献

「大勢の前で事業計画のプレゼンをしたが、恥ずかしい思いをしてしまった」、「初めての商談が大失敗に終わってしまった」など、失敗の経験も必要です。挑戦の数だけ失敗もあります。起業においては、致命的な失敗は避けなければなりません、小さな失敗はむしろ早い時期に多く経験する方が良いと考えます。

### 3. カリキュラム

#### (1) バリエティに富んだカリキュラム

塾では、起業家を支援するために、個別相談に加えて、バラエティに富んだカリキュラムを用意しています。第10期に実施した内容は、以下の通りです。

日程	曜日	時間		講師	内容	
7月3日	月	13:00	～	13:30	開講式	
		13:45	～	14:15	(有)起業経営研究所 小坂英雄 (塾長)	名刺交換 (ビジネスマナー)
		14:30	～	15:00	名古屋学院大学 現代社会学部長 小林甲一	せと・しごと塾について
7月6日	木	13:00	～	13:45	事務局	オリエンテーション
		14:00	～	17:00	(有)起業経営研究所 小坂英雄 (塾長)	創業に向けて 起業家スキルUP講座
7月13日	木	13:30	～	16:00	さわ経営研究室 代表 澤 芳美	起業家の心構え
7月20日	木	13:00	～	17:00	JUNO 代表 柴田朋子	キャリアの活かし方講座
7月26日	水	13:00	～	14:00	日本政策金融公庫	創業者の実態
		14:15	～	15:15	愛知県信用保証協会	事業計画作成のポイント
8月2日	水	13:00	～	16:00	石川一志 (東海税理士会尾張 瀬戸支部)	開業手続き、税務・経理知識
8月10日	木	13:00	～	16:00	(有)起業経営研究所 小坂英雄 (塾長)	プレゼンテーション講座
8月31日	木	14:00	～	16:30	事業概要発表会	
9月7日	木	13:00	～	16:00	(有)起業経営研究所 小坂英雄 (塾長)	事業計画書ブラッシュアップ 講座①
9月12日	火	10:00	～	15:00	瀬戸信用金庫 (中小企業診断士)	事業計画作成知識
9月14日	水					・経営理念、事業領域
9月19日	火					・マーケティング
9月21日	水					・資金計画、損益計画など
9月26日	木					グループワーク 事業計画書を作成しましょう
10月5日	木	13:00	～	16:00	(有)起業経営研究所 小坂英雄 (塾長)	事業計画書ブラッシュアップ 講座②
11月6日	月	10:30	～	15:30	事業計画発表会	
		16:00	～	16:30	卒塾式	

座学で学んだことをアウトプットするプレゼンテーションの場が定期的に用意されていることが一つの特徴です。塾生が互いにプレゼンテーションを発表し合うことにより、自分の足りないこと、優れていることを発見できる機会にしています。他者の発表を聞くことにより、刺激を受けることはとても重要です。



(座学の様子)



(2017. 8. 31 事業概要発表会の様子)



(2017. 11. 6 事業計画発表会の様子)

#### ◆個人相談

年度内に個人相談日を50日設定し、起業や経営、キャリアプラン等に関して個別相談を受ける体制を整備しています。

個人相談日：50日（226時間）

（担当：小坂 英雄・・・38日、190時間／柴田 朋子・・・12日、36時間）

相談日だけでなく、瀬戸市産業課、瀬戸商工会議所、瀬戸信用金庫など、事務局に対し随時事業に関する相談が寄せられています。瀬戸市の創業支援事業計画（平成27年5月経済産業省認定）に基づき、事務局が一体となって塾生の支援に取り組んでいます。

#### 4. 役割分担

塾では多彩なメンバーがチームを組んで塾生を支援しています。入塾審査の時点から支援方針を共有し、それぞれのメンバーが異なる手法で塾生を支援しています。このサポートチームの存在により、塾生それぞれの事業に対して、様々な観点でアドバイスすることを可能にしています。以下、第10期のサポートメンバーを紹介します（敬称略）。

##### （1）事務局（瀬戸市交流活力部産業課、瀬戸商工会議所）

瀬戸市が塾の運営全般を担当します。カリキュラムの運営、事務連絡に加え、塾生の創業への不安などの相談に乗っています。塾生の相談のナビゲート役です。

瀬戸商工会議所は、卒塾後も塾生を支援。経営革新塾やIT活用などの各種セミナーや、税務相談等の経営相談を行っており、スタートアップをスムーズにさせるための数多くの取り組みを行っています。最近では、小規模企業に人気の「小規模事業者持続化補助金」や「経営革新認定」の指導でも力を発揮しています。

##### （2）塾長（有限会社起業経営研究所 小坂英雄）

個別相談と起業家スキルUP講座、プレゼンテーション講座などを担当。塾生の情報が多く集まるので、できるだけ共有するようにしています。相談事項は、カルテに残しておきます。基本的にどのような相談でもお受けしています。「知識を与える」ことを主眼に置くのではなく、なるべく「行動を促す」ようにアドバイスをしよう心がけています。

##### （3）瀬戸信用金庫

中間発表後の5回の事業計画書セミナーを担当。このワークを通じて、塾生のみなさんがお互いに打ち解け合います。セミナー後は、主に資金調達面の相談に乗っています。卒塾生専用の融資商品も用意しています。最近では、増加しつつあるクラウドファンディングの紹介も実施しています。

##### （4）講師陣

###### ①さわ経営研究所 澤 芳美

「起業家の心構え」の講座を担当

###### ②税理士法人ちゅうぶ税経 代表社員 石川 一志

「開業手続き、税務・経理知識」の講座を担当

③ JUNO 代表 柴田 朋子

「キャリアの活かし方講座」を担当

④ 日本政策金融公庫

「創業者の実態」の講座を担当

⑤ 愛知県信用保証協会

「事業計画作成のポイント」の講座を担当

(5) 顧問 (名古屋学院大学 学長 小林甲一)

塾のプランニング、「せと・しごと塾について」講義を担当。随時塾生に有用な情報を提供しています。

(6) 塾生

塾生同士の交流が塾を支え、「元気で明るい場所」を形成しています。入塾時は偶然集まって面識のないみなさまですが、半年間机を並べることにより、徐々に居心地の良い空間を作っていきます。アンケート結果を見ても、この偶然の出会いが財産となったとコメントする方が多く見られます。

第10期も塾生のみなさまにより、わく WORK パーク、10周年記念イベント、冊子作成などのイベントが企画されました。



(2017.10.9 わく WORK パークの様子)

## 5. 個別相談について

### (1) 相談のスタンス

起業はあくまで手段です。生活を作りたい人もいれば、趣味の延長線上で起業を考える人もいます。まずは塾生の悩みをじっくり聴き、それぞれの価値観を尊重してアドバイスをします。型にはめて「こうすべき」などと、私の考え方を押しつけないように意識してきました。時には、あえて答えを出さずに、自分で行動してもらうことを促すようにしています。行動を促すような課題を多く出し、塾生は新しいことにチャレンジする機会が与えられます。新しいこと、できないことにまず挑戦しようという気持ちが大事です。課題をクリアしたときに、一步前進したことを塾生自身が実感し、自信がきます。そして次の挑戦へとつながっていきます。この成功体験の積み重ねが人を育て、瀬戸の「人づくり」につながると確信しています。

起業という側面而言えば、供給過剰の時代、商品・サービスの「売り」を持っていないと、塾生の事業は受け入れられません。この「売り」については常に重点を置いて相談を受けています。事業計画を練って、「現在出来上がっているものをどのように受け入れてもらうか」ではいけません。事業構想を練り直し、頭を柔らかくすることが重要です。既に開業している事業者であれば、経営のイノベーションが必要です。お客様の方を向いて、現在のものをどれだけブラッシュアップしていくかで事業の継続性が決まります。

### (2) 実際の相談内容

塾生の相談としては、以下のようなものがありました。

- ①事業計画書をどのように作っていけばよいのですか？
- ②自分の事業の強みが分かりません。
- ③店舗の立地はどのように検討すればよいでしょうか？
- ④チラシを作ったのですが、見てもらえますか？どのエリアに配布すると良いですか？
- ⑤補助金申請の計画書を作ったので、見てください。
- ⑥価格をどのように設定したらよいか分かりません。
- ⑦自社のことを新聞に載せてもらうことなどできるのですか？
- ⑧会社名、屋号のネーミングを考えたい。
- ⑨無料ホームページを作りたいのですが、どのようにすればよいでしょうか？
- ⑩ブログ、Facebook、Instagramは本当に効果があるのですか？
- ⑪WordやPowerpointの使い方を教えてください。
- ⑫会計や経理の事務が苦手です。どうしたらよいでしょうか？
- ⑬法人か個人事業か、自分の場合はどちらが適しているか教えてください。
- ⑭開業に必要な技術や経験をどのように得ていくのでしょうか。

その他、多岐にわたる相談を受けています。起業に際しては、メンタル面のケアも重要です。生活が大きく変化する可能性があり、不安と恐怖の戦いになることもよくあります。



## 6. 10期生の現在

第10期は18名が卒塾、塾の開催期間中に起業・第二創業した方、現在本格的に起業準備を進めている方、構想を練り直している方など、それぞれの道に進んでいます。

10期生の現状	人数	説明
起業（正式開業）を実現	1	ネイルサロンをオープン
開業準備段階	11	カフェ開業準備 飲食店開業のための修行開始 産後の母親支援事業の開業準備 医療関連事業の開業準備 ガラス製作事業の開業計画見直し 食品販売事業の開業準備 個人事務所設立準備 美容事業の立地等検討 教育事業の実現可能性検討 カウンセリング事業の開業準備
経営改善	6	産後の母親支援事業の改善 デザイン制作事業の経営改善 製造業の経営改善 リラクゼーションサロンの経営改善 陶磁器製造業の経営改善 ネイルサロンの経営改善
合計	18	

また、塾全体としては次のような成果がありました。

- (1) 温かいコミュニティの形成・・・塾生間の応援・励まし、新商品開発の作戦会議など
- (2) プレゼン効果・・・自分に自信を持つための準備、表現力の向上
- (3) グループワーク・・・塾生のコミュニケーションを深める大きな効果あり
- (4) 市、会議所、瀬戸信等の支援者との連携・・・各種セミナー等卒塾後の支援体制も充実
- (5) 外部セミナー積極参加・・・商工会議所等で情報収集を積極的にするよう促しています
- (6) 瀬戸市や行政に対する考えの変化・・・行政の取り組みの一端を知ってもらえました
- (7) 開業者・・・卒塾 182 名、うち開業者 94 名（1～10 期累計、入塾時開業者含む）
- (8) 雇用効果・・・上記卒塾生による雇用効果 127 名（2017. 12. 31 現在）
- (9) 多くのマスコミ取材・・・中日新聞、GCTV、中部経済新聞、Radio SANQ 等
- (10) 塾生間の刺激・・・他者の挑戦に刺激を受けるといった場面が多々見られました
- (11) 積極的な塾への関与・・・主体的に 10 周年記念行事の企画をしていただきました



(2017. 10. 11 しごと塾 10 周年記念行事打合せ風景)



(2017. 11. 6 卒塾後の懇親会風景)

## 7. 10期生の受講後の感想（卒塾時アンケート、詳細は別紙御参照）

卒塾時に実施したアンケートを抜粋して、以下に掲載します（順不同）。

塾生の挑戦の数々とその成果は数値化できるものではありませんが、塾生の「自立」「挑戦」「貢献」を強く意識して運営されている塾の成果として重要な要素と考えております。

### <Q. 入塾後初めてチャレンジしたこと、自分に変化が起きたこと>

- (1) 色々なアイデアがあることを知った、他の塾生さんからアイデアをいただいた
- (2) 思った以上の学びがあった
- (3) 人との繋がりに恵まれ、瀬戸の市民だという自覚が強く持てた
- (4) 人との繋がりが、年齢関係なくできるようになった
- (5) パワーポイントを初めて使った
- (6) プレゼンテーションを初めて行ったことが自信に繋がった
- (7) 確実にメンタルが強くなった
- (8) 原価計算を細かく実施した
- (9) Facebook を始めた
- (10) いろいろな考え方があり、それらを知ることで自分自身の狭い考え方を改めて知った
- (11) 何に特化するか、何を強みにするかが分かった
- (12) 自分がどうしたいかが分かった
- (13) 人前で話をする度胸がついた
- (14) 青色申告の仕組みや方法を知った
- (15) アイデアを生むために頭を回転させ、少し考え方がやわらかくなった
- (16) 普段やっていることを具体的に説明することを考え、とても成長できた
- (17) 「起業した」という自覚が芽生えた
- (18) 分かりやすく説明するということもレベルアップできた
- (19) 事業計画書を初めて書いた
- (20) 自分の思いが言語化できた
- (21) これから視野を広げていこうと思った
- (22) 頭をすごく使っていることで、「ハッ」と思うことが出てきた
- (23) 自分自身が何を大切にしたいのか、何が好きなのかということがはっきりした
- (24) 自分の思いを少しずつ具体化できている
- (25) いただいた仕事をとにかくすべてやってみた
- (26) 自分に向いていることとそうでないことが分かってきた
- (27) 興味のないことでもそれなりに聴くようになった
- (28) 物事を客観的に見る力がついた
- (29) 自社サービスのVIPコースをつくることができた
- (30) 多様な販促方法を検討した
- (31) 自分のブランドをしっかり考えるようになった
- (32) やる気が出た！
- (33) 積極的にSNSを活用するようになった
- (34) 自分（自社）の強みが分かった
- (35) 自分のブランディングの方向性が見えた

<Q. 入塾してみていかがでしたか？ 塾で自分にとって良かったものは何でしたか？>

- (1) 塾生のみなさまとの繋がりが年齢関係なくできた
- (2) 頭の切り替えが大変だが良かった
- (3) 想像以上の学び、経験ができた
- (4) 自分の経営理念についてしっかり考える時間が持てた
- (5) 小坂先生が最初おっしゃっていた「起業家脳をつくる」の意味が少しずつ理解できた
- (6) 終わってみて、全て良かったと心から思います
- (7) すごく勉強になり、楽しかった
- (8) 先生方に相談することができることが良い
- (9) 今まで知らなかったことをたくさん学んだ
- (10) 速いペースでの授業についていくのに必死だった
- (11) 人との出会いがとても大きい
- (12) グループで代表者の事業を話し合うことがとても勉強になった
- (13) とても勉強になったし、財産となった
- (14) すべてが私にはプラスで、どのカリキュラムも発見に繋がった
- (15) 同期生たちがいることで、「1人ではない」ということが分かった
- (16) 今後の自信、目標に繋がった
- (17) 様々な職種の方と交流が持て、様々なアイデアをいただくことができた
- (18) 企業経営の大変さを何うにつれて、より自信がなくなってきた
- (19) グループワークが充実していた
- (20) 多彩な講師陣の意見が参考になった
- (21) 個別相談の機会が良かった
- (22) とても成長できた
- (23) 澤先生のお言葉、たくさんのエピソードはどれも強く心に残っています
- (24) 大変でしたがたくさんの学びがありました
- (25) 人前で話すことを経験できて良かった
- (26) 仲間が増えたことがとても良かった
- (27) 思っていたよりもハードで真剣だった
- (28) コンサル相談（個別相談）が良かった
- (29) 密度の濃い会だった
- (30) 刺激をたくさんいただきました
- (31) 小林先生と澤先生のお話をもっともっと何う機会が欲しかった
- (32) 小坂先生をはじめ、みなさんにいろいろ教えていただきました
- (33) 事業計画書の作成や税金のことが勉強になった
- (34) いろいろな人がいるのだなあと思った
- (35) 全て参加できず残念だった
- (36) 女性の意見が得られてよかった
- (37) 親睦会が良かった
- (38) サポートがしっかりしていて頼ることができた
- (39) MieNa の商圈分析情報が得られたことが良かった

- (40) 気軽に相談できることが良かった
- (41) 講習会情報がたくさん得られることが良かった
- (42) 期日までの締め切りがプレッシャーだったが、それがかえって良かった
- (43) 何か自分の中で変化があったと思う
- (44) 事業計画書の作成とそれに向けたワークが為になった
- (45) 卒塾後もお世話になりたいと思います！
- (46) 牧さん（注：事務局）、いろいろありがとうございました！

以上、コメントを紹介しました。

講座を行っている時間だけでなく、並行して設定されている月数回の個人相談日を利用することにより、より充実した期間を過ごしていただけたのではないかと思います。

約半年の間、同じ教室で学び合う同期生の存在がとても大きく、かけがえのない財産となった方も多くいらっしゃいます。

せと・しごと塾では、塾生のみなさまに一つでも多くの挑戦をしていただきたいと考えております（理念の一つでもあります）。みなさまが初めてのことや困難を伴うことに挑戦しようかどうか迷った時に、一步前に踏み出していくような意識の転換を促すことができると考えております。一方で、挑戦する機会を奪うようなアドバイス、行動はできるだけ避けるよう意識しています。講師陣に依存する状況を作ってしまうと、起業家としての自立の妨げになります。

あと、女性の塾生が約7割を占め、その中には子育て中の方も多くいらっしゃいます。子連れでも塾に参加できる雰囲気づくりを第1期より意識しています。講座でも個別相談でも、子供と一緒に参加する方が毎年いらっしゃいます。特に夏休みの時期は急増します。「子供と一緒にいっても良い」という安心感もまた、大事にしていきたい塾の財産です。



(2017.11.6 卒塾証書授与風景)

## 8. 課題（平成30年度、第11期に向けて）

第10期を終えて、課題や更なる改良点も残されています。以下に列挙します。これらの課題を解決すべく、支援体制を構築していきたいと思えます。

- (1) 塾生が、より考え、行動するようになるための工夫
- (2) 事業計画書のフォームをブラッシュアップ（より使いやすいものに）
- (3) 冊子「起業の50ステップ」の改良（毎年変化を加えています）
- (4) 平日開催の問題（平日だと会社員は参加できない）
- (5) 卒塾した1期生～10期生の参加をどう促すか（引き続き塾に関与してもらう仕組み）
- (6) 居心地良い場所からの巣立ち（居心地が良すぎると、保守的になってしまうことも）
- (7) 募集の工夫（入塾前後のギャップが少ないように）
- (8) 周囲への貢献意欲が増すよう、更なる工夫

## 9. せと・しごと塾10周年記念冊子完成&イベント成功

- (1) 記念冊子

卒塾生の企画運営により、10周年記念冊子「せと・しごと塾 GUIDE BOOK」が完成しました。卒塾生取材担当、写真担当、デザイン担当など、卒塾生が役割分担して記念冊子を作成しました。街でのイベントや懇親会などに参加しないと、他の期の塾生さんと接点が持ちにくいという声もありましたので、この冊子で卒塾生の活躍の一端が分かる、素晴らしいツールを作っていました。





◇せと・しごと塾 10周年記念冊子ダウンロード
https://setoshigotojuku.jimdo.com/10周年記念冊子/

(2) 10周年イベント

10周年記念祭
企画展示「私の起業ストーリー」
セミナー
10時30分～15時30分
平成30年1月21日(日)

出版者一覧
各種セミナー申込み
表: 出版者一覧 (主催者, 名前, 住所, 電話番号)
表: セミナー申込み (主催者, 名前, 住所, 電話番号)
表: スタッフイベント (主催者, 名前, 住所, 電話番号)

(当日の案内チラシ)

塾が10年目を終えたということで、瀬戸蔵を借り切って2018年1月21日にイベントが開催されました。出展者、出展内容すべて卒業生の企画によるものです。1年弱、プロジェクトチームが内容を検討し、起業に関心のある層を中心に約1000人の来訪を実現しました。

#### ◇10周年イベント開催概要

日 時：平成30年1月21日（日）10時30分～15時30分

（※起業セミナーのみ16時45分まで）

場 所：瀬戸蔵（瀬戸市蔵所町1-1） 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から徒歩10分

入場料：無料 駐車場1時間100円（最初の1時間無料）

イベント特設Facebookページ <https://www.facebook.com/events/195185467710829/>

#### ①イベントエリア（10時30分～15時30分）

<せと・しごと塾マルシェ> @4階 多目的ホール

地元で飲食店を経営する方や、ものづくりを行う卒業生などが一日限りのマルシェを開催します。



（マルシェ ブースの様子）

<せと・しごと塾ビューティストリート> @4階 会議室

ネイルやハンドケア、リラクゼーションなどを体験できるブースが並びます。

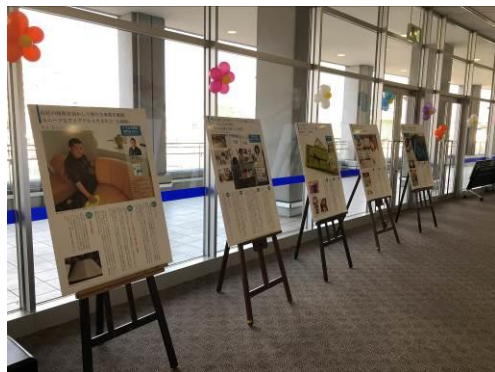
<企画展示 私の起業ストーリー> @2階 ホワイエ

さまざまな背景を持ったせと・しごと塾生の体験談や、起業への思いなどを展示します。

<ミニ創業支援窓口> @2階 市民ギャラリー

創業支援機関が出張で相談窓口を開きます。お役立ち支援施策のご案内をします。

（瀬戸商工会議所、日本政策金融公庫）





<セミナー・ワークショップ> @3階 産業支援センターせと

(i) イラストレーター華鼓 「巨大ぬり絵を描こう！～空に届く大きな樹～」

10時30分～12時00分

…画用紙1枚分のぬり絵をしていただき、みんなで合わせて1枚の巨大絵を制作します。

(ii) 12時30分～13時00分 育笑net、シフォンタイム 乳幼児（0～3歳）向け講座

「脳に刺激がいっぱい！わが子と楽しむ遊びのアイデア」

…0～3歳のこの時期「遊び」は全て「学び」です。親子で遊んで脳への刺激をUP！



(iii) 13時00分～13時30分 えほんのたからばこ 「子育て育脳メソッド」

…3歳、7歳、10歳の年齢に合わせた子育て、声かけや、関わり方のセミナーと、絵本の読み聞かせをします。

(iv) 13時30分～14時15分 HAPPY おそうじコンシェルジュ

「今からはじめる！カンタン生前整理」

…生前整理がどうしても必要なのか、どう始めたらいいのか、疑問にお答えしながら楽しくスタートできる生前整理のいろはをお伝えします。



<ステージイベント> @ 2階 つばきホール

11時00分～11時30分 縁さくら 「みんなで歌おう！瀬戸ラウム」

…昔懐かしい「歌声」サロンをピアノの生演奏で開催します。ピアニスト、ソングリーダー、司会者で楽しく盛り上げて、大声で歌いましょう！

11時30分～12時00分 voice&rhythm 「2人でアカペラ」

…しごと塾9期生のデュオ。ひとつの声と、ひとつのリズムだけで、ひとつの音楽を創り出します。



12時00分～12時30分 ハートローズフルート教室 「フルート演奏」

…フルート教室に通う小学生によるフルート演奏と、フルート奏者 瀬田なお子によるミニコンサートを開催します。

13時00分～13時30分 えいか音楽院 「マリンバ演奏」

…えいか&りえい、Wood-Friend 2つのグループによるマリンバの演奏をします。



13時30分～14時00分 ウタウコト。 「ゴスペル&ボイストレーニング」

…お子さん連れ大歓迎♪ 迫力のあるゴスペルをお楽しみください！

14時00分～14時30分 ご当地ヒーローでまちおこしの会 「陶神オリバーショー」

…陶神オリバーは瀬戸市が生んだ正義のヒーロー。陶祖・藤四朗さまの力を借り、悪と戦います。



◆起業セミナー（15時～16時45分） ※申込者優先

せと・しごと塾塾長が起業のポイント解説を行うほか、卒塾生によるパネルディスカッションを行います。

起業セミナー終了後は創業支援者を交えての名刺交換会を開催します。

講師：せと・しごと塾 塾長 小坂英雄 氏

場所：つばきホール



◆大懇親会

すべてのメニューが終了後、卒塾生、事務局、講師、関係者など約80名が集まり、盛大に懇親会が開催されました。1期生から10期生まで幅広く終結し、懐かしい顔ぶれも多く見られました。途中、名刺交換会を開催し、せっかくのこの機会により多くの方と交流していただくことにしました。



(懇親会の様子)

## 10. 最後に

せと・しごと塾も、これで10期を終えることができました。

第1期では、塾がどのような場所であるか、何が得られるかなど、入塾した塾生も手探りでよく見えない状況でしたが、徐々に卒塾生の口コミが増えてきて、明確に「自分はこうなりたい、塾で〇〇を得たい」という目的が感じられるようになってきました。

塾では、「起業ありき」で塾生のみなさまと接しているわけではありません。塾生さんの思いを実現するためには、「会社員」という選択肢が最適であることもあり得るという考えも持ちながら、日々ご相談を受けております。その上で事業計画に対する助言をしております。

せと・しごと塾の大きな特徴である、「人がこれだけ変わり、行動するようになる」、そして「周囲への貢献意欲が増し、街が明るく元気になる」ことは大きな財産です。限られた予算の中でそれを実行していることは、全国の地方都市でも導入可能な仕組みだと考えます。小さな成功体験を積む機会を提供し、高いハードルを少しずつ設定します。せと・しごと塾の当初の起案担当者も、そのような構想の下、持続可能なプログラムとして、毎年修正を加えながら運営しております。そして、みなさまのご尽力により、塾を10年間続けることができました。

今後も地域、そして社会全体を元気にする人たちを発掘し、塾生のみなさまが力を発揮できる環境づくりのお手伝いをしたいと思います。関係者のみなさまにおかれましては、引き続きご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

せと・しごと塾 塾長 小坂 英雄